

目次

メモとラジオとペリドット

4	ルーズリーフとサングラス
12	個性と防音室
20	夕焼けとパースデー
29	口実と約束
34	花火とジェットコースター
45	憧れと思い出
53	光と手
59	おしゃべりと助手席
65	曇天と秘密
87	お風呂とメッセージ
97	DJとリスナー
101	私とヒーロー
124	フラワーシャワーとカンラン石

番外編

131	唇とプレゼント
-----	---------

after story

143	純白と誓い
-----	-------

あとがき

196	
-----	--

2022 年 6 月 9 日～6 月 24 日までの 16 日間、
Twitter で毎日連載した本編と、7 月 7 日山田の
誕生日に合わせて公開した番外編、after story
をまとめて、記念に本にしました。

本書において、夢主の名前は日野 うららと表
記しております。

メモとラジオとペリドット

発行日 2023 年 3 月 18 日
発行者 むた (@LlogMuta)
サークル 脱皮する猫
連絡先 mha.llogmuta@gmail.com
印刷 製本直送

△この本は非公式二次創作作品です。原作者・出版社とは一
切関係ありません。

△無断転載・複写・転用・web 上へのアップロードはご遠慮
ください。

△未成年の方の閲覧は固くお断りいたします。

本書に関するご意見・ご感想はこちらまで。



サイト



X(Twitter)



マシュマロ

×

モ

と

ラ

ジ

オ

と

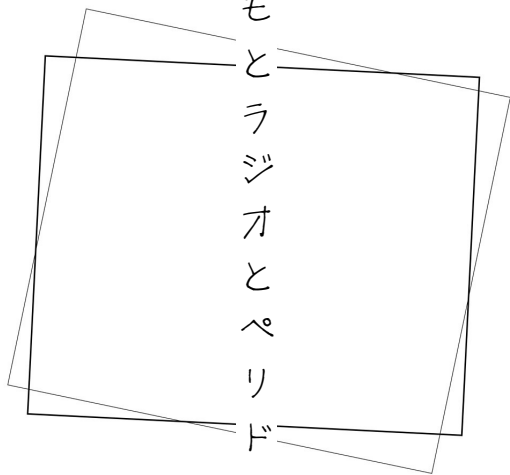
ペ

リ

ド

ッ

ト



ルーズリーフとサングラス

春の鮮やかな青が、遮るものなど何もない屋上へ柔らかに降り注ぐ。

私は、命の希望に満ちた緑の息吹を感じながら、ポケットからルーズリーフを取り出した。折り畳まれたそれを開くと、私を傷つけるだけの言葉たちが乱雑に並んでいる。

なんて、くだらない。

紙の端を両手で摘んで、片手だけ引く。折れ線に沿って、ぴりりと真っ二つになる誹謗中傷。重ねて、また半分に。もっと。細切れにちぎりまくって、拳の中にまとめて振りかぶる。全力で投げて、力なんて受けてないみたいに短い飛距離で、紙は無風の中を舞う。黒のインクをまるで無かったことにして、キラキラと光を受けて無限に翻る。

下から、ぽかんとこちらを見上げるサングラスに気がついたのは、手にくつついたカケラまでぜんぶ落とし終わった後だった。

運が、悪かった。いや、そういう運命だった。

私の投げ捨てた紙吹雪を見上げていた彼は、ヒーロー科の有名な、山田ひざし。

「ヘーイ！　そこッ！　動くなよ！」